



発行：自衛隊山梨地方協力本部 甲府市丸の内1-1-18甲府合同庁舎  
☎ 055-253-1591



## 陸上自衛隊高等工科学校の紹介

### 教育内容は、

- ① 一般の高校の普通科と同等の教育を行う「一般教育」
- ② 工業高校に準拠する専門的技術の教育を行う「専門教育」
- ③ 陸上自衛官（陸曹候補者）として必要な防衛教養や各種訓練を行う「防衛基礎学」
- ④ 生徒会活動やクラブ活動を行う「特別活動」を4本柱としています。

高等工科学校は、神奈川県横須賀市の相模湾に面する武山駐屯地内に所在しており、自衛隊で唯一、中学を卒業した生徒が進学する学校です。「技術的な識能を有し、知徳体を兼ね備えた伸展性ある陸上自衛官としてふさわしい人材を育成する。」という理念のもと教育を行っています。

みなさん、こんにちは！  
陸上自衛隊には、中学卒業後に進学することができる学校があることをご存じでしょうか。今回は10月1日から応募受付が始まっている陸上自衛隊高等工科学校について紹介します！



手当を受けながら  
高校卒業の資格が得られる



技術的スペシャリストの  
素地を育成する



多様な進路を選べる

高等工科学校生徒の身分は特別職国家公務員であり、入学金・授業料は無料である他、月約12万円の生徒手当と年2回のボーナスが支給されます。また、学校で使用する制服等は貸与され、食事及び居住場所は無償で提供されるという好条件で、3学年卒業時に高校卒業の資格を取得できます。



3学年になると生徒はそれぞれの特性・関心に応じて、

- ・教養専修コース
- ・理数専修コース
- ・国際専修コース
- ・システムサイバー専修コース

の4つのコースから1つを選択して履修します。更に高機能化する装備品の整備や運用、情報機器等の活用、国際貢献活動やシステム・サイバー等の様々な分野で、将来の陸上自衛隊において活躍するために必要な技術的スペシャリストの素地をつくります。

卒業後は、陸上自衛官(士長)に任用されますが、その他に、防衛大学校を受験して自衛隊の幹部を目指したり、海上・航空自衛隊のパイロットを目指して航空学生のコースを受験することも可能です。

★山梨地本では、高等工科学校に関する説明会を計画しておりますので、ご関心のある方は、保護者の方も含めお気軽にお問合せください！



## 現在募集中の入隊コースだよ～

受付スタート！

**陸上自衛隊 高等工科学校**

- 資格：17歳未満の男子 中卒(見込)
- 受付期間：10月1日～1月16日まで
- 1次試験日：1月25・26日

**一般曹候補生**

各部隊の中核となる自衛官を育成！

- 資格：18歳以上32歳の者
- 受付期間：7月1日～9月3日まで
- 1次試験日：9月14日～22日 (いずれか1日)

**防衛大学校**

世界に通用する 国防のリーダーを育てる！

- 資格：18歳以上21歳未満の者
- 受付期間：7月1日～10月17日まで
- 1次試験日：11月2日
- ※他に推薦・総合選抜入試あり

**防衛医科大学校医学科**

平和に貢献する「医療」を学ぶ！

- 資格：18歳以上21歳未満の者
- 受付期間：7月1日～10月9日まで
- 1次試験日：10月19日

**自衛官候補生**

3ヶ月教育期間を含め、陸上は約2年、海上及び航空は約3年を1任期として勤務する任期制の隊員のことです。

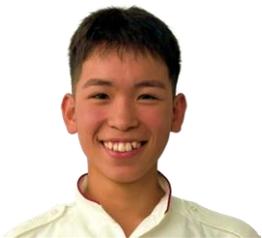
- 資格：18歳以上33歳未満の方
- 年間を通して随時募集しています！



## 山梨県出身高等工科生徒の**声**紹介

[Q.1]

高等工科学校に入学したきっかけは?

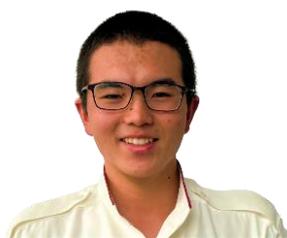


富士吉田市出身  
漆谷 君 (2学年)

父が自衛官なので自分も父のようになりたいと思い、入学を決めました。

[Q.2]

親元を離れて生活することは、どのように感じますか?



甲府市出身  
峰岸 君 (3学年)

最初は不安でしたが、徐々に慣れてきました。学校生活では洗濯や掃除、アイロンがけや靴磨きも時間を見つけてやる必要がありますが、家事は大変なことが多いので、両親のありがたさが身に染みしています。

[Q.3]

お休みはどんな過ごし方をしていますか?



甲斐市出身  
横内 君 (2学年)

普段は同期たちと、横浜や東京などに外出してリフレッシュしています。長期休暇では、地元の友達と遊んだり、家族と出かけたりしています。

### 【山梨出身生徒のインタビューを集めたパネル展示】

- ・10月1日～15日 甲府駅北ロペダストリアンデッキ
  - ・10月22日～29日 韮崎市民交流センター
  - ・11月20日～12月1日 リッチダイヤモンド総合市民会館
- ぜひご覧ください☆



## 総合的な学習(探究)の時間

山梨県内  
中学生 高校生  
支援



体験喫食



基本教練体験

8月5日(月)から7日(水)まで陸上自衛隊北富士駐屯地(忍野村)にて県内の中学生と高校生の「総合的な学習(探究)の時間」を支援しました。始めに一日お世話する班長の紹介をした後、自衛隊及び北富士駐屯地の説明を行いました。場所を体育館に移動して基本教練の体験等を行いました。救急法の講習(止血法、応急担架作成)では班長からの説明を熱心に聞いている生徒の皆さんの姿が印象的でした。隊員食堂においては隊員と一緒に体験喫食を行いました。美味しく栄養バランスも考えられたメニューにみんなお腹一杯になりました。山梨地本では、今後も「総合的な学習(探究)の時間」を活用し、隊員と一緒に体験し、職業としての自衛隊の魅力を紹介して行きます。

午後からはグラウンディングにて北富士駐屯地の装備品展示及び82式指揮通信車の体験搭乗を行いました。天候状況が思わしくなく室内での装備品展示に切り替えるアクシデントもありましたが、一日を通じて「貴重な体験ができた。」「2本の棒と大きな布があれば担架が作れることを学んだのでいざって時には役に立たいと思う。」「などの感想が聞かれました。



救急法講習(止血法)



体験搭乗